

JCA プレゼンツ ZOOM 勉強会

ショウジョウバエによる CBD と睡眠

時：4月8日（月） 13:00～14:00

場所：ZOOM

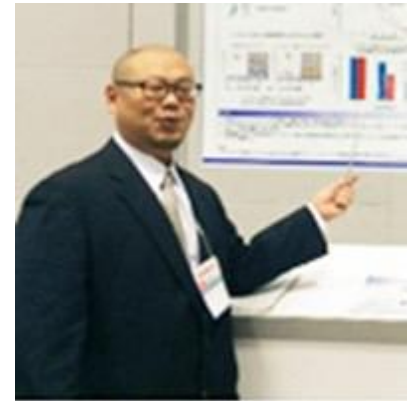
申し込み：参加希望者は「参加」を LINE で返信下さい

【スピーカー】

川崎陽久先生

時間生物学研究所 国際科学振興財団

特任研究員・ラボマネージャー



【プロフィール】

国立遺伝学研究所における分子生物学と発生学の研究で博士（農学）取得後、慶應義塾大学、早稲田大学で助教および講師を務め、米国にてエモリー大学、オハイオ州立大学、ピッツバーグ大学で博士研究員。

帰国して産業技術総合研究所に勤務した後、現職。

時間生物学研究所にて、睡眠やアンチエイジング研究に携わる。

【講演テーマ】

カンナビジオールの睡眠、寿命、求愛行動、産卵に対する効果

【簡単な内容】

ショウジョウバエの寿命は約 2 カ月であり、世代交代は約 2 週間で行われるため、繁殖サイクルが非常に短いという特徴があります。また、飼育スペースを取らず、比較的 low コストで維持することが可能です。さらに、遺伝子改変も行いやすく、遺伝子レベルでの研究が容易です。その生理学的プロセスは哺乳類と類似しており、マウスやラットより短期間でその作用機構を研究することが可能です。

我々は、ショウジョウバエを用いた実験系において、カンナビジオールの様々な効果を確認しました。①睡眠の質向上、②寿命の延長、③求愛行動の活性化、④産卵数の増加などがその例です。現在は、パーキンソン病を発症させたショウジョウバエを用いて、カンナビジオールの効果をさらに検証中です。